

# 「炉端の会」のひとり言



炉端の会  
2021.03

## ◇民家園の内と外

2月14日(日)、COVID-19による「緊急事態宣言」の発令下、民家園の内と外を歩いてみました。

○煙の匂いがするので覗いてみると、三澤家では、燻蒸が行われていました。今日は、井岡家を済ませ、三澤家が2軒目だそうです。「炉端の会」の囲炉裏炊きが休止されて久しく、建物保護のため行わざるを得ない様子でした。多い時には、一日4棟の燻蒸を行うそうです。



○作田家の前では、藁細工の実演が行われていました。草鞋や猫ちぐらを作っております。猫ちぐらは、プロが作ると約1週間で、出来るそうです。最近は、藁が手に入りやすく業者に頼んで、買っているとのことでした。

○民家園の内も外も、結構な人出でした。外から見た民家園も、すてきな感じがしました。守衛所の前からの山下家・野原家の姿も美しく、太田家の上の広場？から見た屋根も、こんな感じだったのかと、新鮮でした。



駐車場は満車で、前の道路の左右に車列が並び、駐車場の空きを待っている状態でした。民家園の内も外も、人が多く賑やかな風景がありました。「炉端の会」の活動も、早く再開したいものです。